令和2年度　保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）　令和2年11月実施

事業所名　ひまわり（児童発達）　　保護者等数（児童数）14　　回収数　9　　割合　64．2　　%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	9				他室も使え、広々活動できて良い。	感染予防も含め、密にならない様、空室の利用を積極的に行っている。
	2	職員の配置数や専門性は適切である	6	1		2	児の人数に対し職員が少ないと思われる。	配置数は確保されている。必要時は他事業所から応援を頼んでいる。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8			1		保護者が見学、活動に参加される時は事業所設備の説明等を丁寧に行っていく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	9					朝夕の清掃、消毒、換気、加湿対策を行っている。一人一人に合わせた座位保持椅子を用意している。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	9					保護者との面談、専門職間で連携を取り、一人一人に合った計画をしている。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	9					
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	9					
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	8	1			・色々な経験ができている。・季節の歌や作成など次は何をするか楽しんでいる。	日々、個別対応についてや活動内容話し合いをし、検討している。担当者を中心に職員でアイデアを出し合って取り組んでいる。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	3	4	1	交流も大事だが感染予防の点から今はなくて良い。・コロナが落ち着いたら交流したい。	感染状況等見極め、再開したい。
適切な支援の提供	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	9					
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	9					
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングⅳ等）が行われている	9				・自粛期間中も教材を送付してもらい助かった。・日々のアドバイスは参考になる。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	8	1			・家庭では見られない成長の様子を伝えてくれる。・送迎送り時、今日の出来事を話して欲しい。	送迎時に、その日の様子や出来事を伝え、保護者との情報を共有する。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	8	1			・保護者と離れた時に見せる一面を伝えてくれる。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	8			1	・9月開催の保護者会参加したが、短いと思うほど良い機会、時間だった。	保護者会、面談等、様々な機会を通して保護者の思いや願いを聞き取り、参考にしていく。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	9				・家庭状況を鑑み配慮してもらっている。・食事、水分補給、睡眠等、様々配慮をしてもらっている。	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	9					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	9					
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	9					
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	4	2	1	2	・防犯マニュアルがある事を知らなかった。どう対応していくかわからないので気になる。	定期的な避難訓練、実際に災害が起きた時の説明等を行っていく。文書にして伝える。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	5	2		2	・訓練は行われていると思うがどう避難するか知らない。	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	9				・喜んで通っている。・楽しそうに参加する姿を見られ、親も嬉しい。・生活のリズムに通園を取り入れられた。今後も楽しみ。	
	23	事業所の支援に満足している	8	1			・入浴支援が始まり助かっている。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。